

【インテグレーションテクノロジー株式会社】

モデルベース開発のためのレガシープログラム変換システムの構築

開発のねらい

自動車等のモノづくりの中で、機能中心に開発を行う「モデルベース開発」手法の適用が進んでいる。Fortran言語等の古いプログラム(レガシー資産)を最新のMatlab等の言語に変更することにより、製造業の開発プロセスに大きな効果をもたらすことが可能となる。

開発の概要

これまでモノづくりの現場で数多く開発されてきた「Fortran」言語によるプログラムを、モデルベース開発で用いられる「Matlab言語」に自動変換するシステムを構築する。

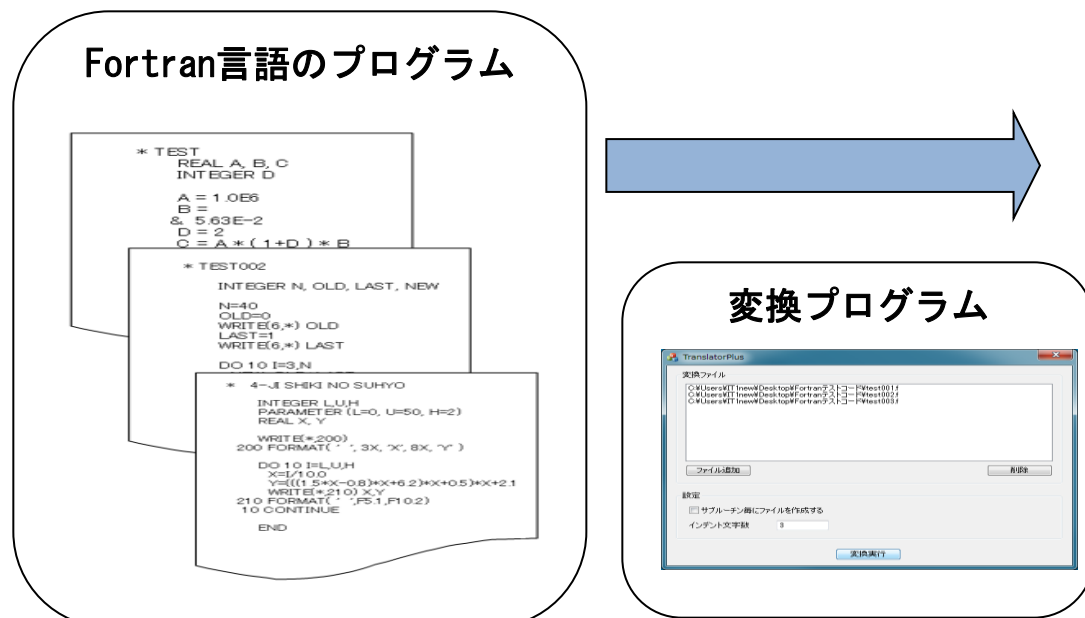
特長

実務的なプログラムの代表的な例として、不規則な海面上を航行する船舶における省エネルギーおよび安全性を向上させる船体・機関・制御に関するFortranソフトウェアを、Matlab言語に変換する研究開発を行った。実務的な有効性を重視している。

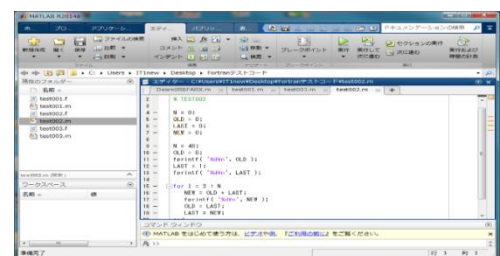
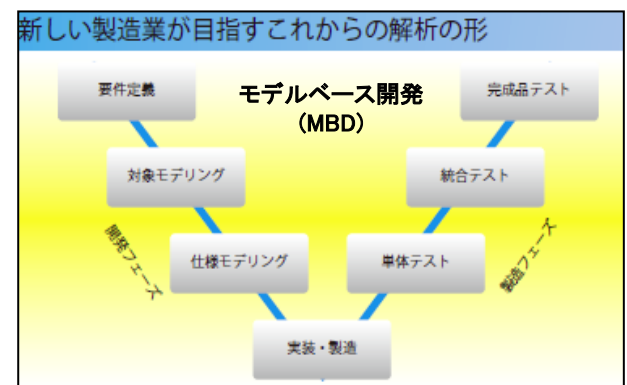
用途

Fortran言語によるプログラムは、開発主担当者が組織を離れると、保守できる技術者を育成するのは難しく、その技術は継続できないことが多い。これを、Matlab言語に変換することで可読性も高くなり、今後の利用が促進されるとともに、製造業において手戻りの無い「Vプロセス」型の開発が実現可能となる。

変換のイメージ



MATLABの「mファイル」



お問い合わせ先

【所在地】〒351-0104 埼玉県和光市南2-3-13 和光理研インキュベーションプラザ

【連絡先】 TEL 048-458-5105 FAX 048-4358-5106 事業開発室

<http://www.int-tech.co.jp/>

平成26年度 埼玉県次世代産業参入支援事業

